

▶ 緑を増やして地球温暖化を防ぐ取り組み(5月20日)



今年も「緑の募金」や「赤十字活動資金」の募金が行われ、多くの市民の皆さんに趣旨をご理解いただき、ご協力いただきました。また、各地区的自治会長さんには募金集めにご協力をいただき、ありがとうございました。

日本の募金などの寄付金額は、2010年から2020年の10年間に、2・5倍程度に増えたそうです。これは、人々が東日本大震災などの大きな災害を経験し、助け合いの気持ちが表れたのかもしれません。募金は、もちろん義務ではありませんし、見返りを求めるものでもありません。しかし、募金を通じて思いを伝え、社会貢献活動に参加できる喜びがあると思います。募金を通じて、人ととの心のふれあいを育んでいきたいのです。

「共生社会実現のまち渡川市」をつくるため、これからも募金活動への協力をお願いします。



「緑の募金」は、おいしい水やきれいな空気を供給してくれる森林の整備に活用されます。これにより、地球温暖化を防止するなど、現在の私たちだけではなく、未来の子どもたちのためにもつながります。

また、「赤十字活動資金」は、自然災害による被災者の救済活動や紛争犠牲者の支援などの人道的活動に使われています。